

市報

とす



平成5年

11/1号

No. 745

うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市

第9回市民健康福祉まつり

1万2千人が健康と福祉を考える

「めざせ！健康 広げよう！ふれあいの心」をテーマに、第九回市民健康福祉まつりが十月十七日、市民公園一帯で開かれ、一万二千人の市民でにぎわいました。

午前九時からの総合開会式で、国民健康保険健康家庭と習字コンクール入賞者の表彰や轟木町の原田政幸さん一家による三世代健康福祉宣言、日本女子体操界で活躍している江頭美奈子さん（鳥栖高二）の指導でラジオ体操を行ったあと、各種催しが一斉にスタート。魚のつかみどり大会では、子供たちは洋服をびしょ濡れにしながら、コイやふなを追いかけていました。

また、市民体育館や多目的広場などでは、リズムダンスやドッジボール、大綱引きのほか、ニュースポーツのスーパーキックベースボールなども行われ、参加者は思い思いのスポーツで、



小学生50人对50人の大綱引き大会



三世代健康福祉宣言をする原田さん一家

さわやかな汗を流しました。

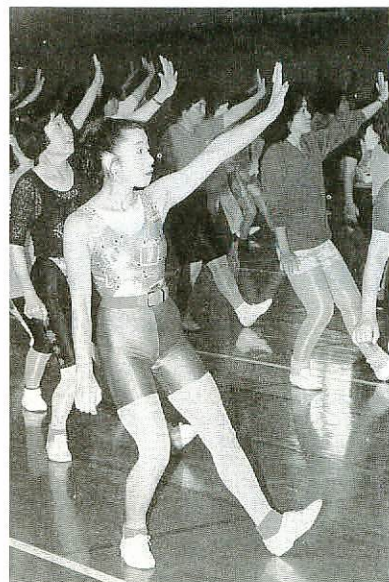
会場に並んだ常設テントや市民文化会館には、市民ボランティアグループや老人クラブ、福祉施設など六十三団体が参加。栄養相談、健康チェック、点字指導など各コーナーは実演やパネル展示をして活動をPR。市民らも熱心に相談や見学に訪れ、健康や福祉について考えました。

市内四十六の協賛企業からの賞品も、来場者にプレゼントされました。

習字コンクール・健康家庭

表彰おめでとう

- 小学生健康づくり習字コンクール（応募千五百八点）
- 習字コンクールには、市内小学生のみならず多数の応募をいただきました。ありがとうございました。
- 入賞作品は十一月一日から同二十日まで、市役所市民コーナーに展示します。小学生とは思えない力作ばかり。ぜひ、ご覧ください。
- 【二年生】金賞＝原恵亮（旭小）▽銀賞＝河合智也（同）、緒方智博（同）▽銅賞＝豊増一彦（同）、大石沙莉（同）、中村仁美（鳥栖北小）【二年生】金賞＝藤井舞（旭小）▽銀賞＝横尾裕一（同）、大石有華（同）▽銅賞＝真田あゆみ（同）、江寄朱美（同）、水城千賀（同）【三年生】金賞＝吉川有沙（旭小）▽銀賞＝下橋佑亮（同）、赤司篤政（同）▽銅賞＝陣内美加（同）、永野希（同）、井上明日美（鳥栖小）【四年生】金賞＝高木智子（旭小）▽銀賞＝篠原里美（同）、渡辺有紀（麓小）▽銅賞＝安部のぞみ（鳥栖北小）、河合仁志（旭小）、山口奈緒美（基里小）【五年生】金賞＝緒方美希（旭小）▽銀賞＝赤司尚江（同）、豊増美奈子（同）▽銅賞＝村田直子（同）、篠原樹里（鳥栖北小）、野田日登美（鳥栖小）【六年生】金賞＝山口るみ子（旭小）▽銀賞＝小河原郁子（同）、広尾悦子（同）▽銅賞＝江寄裕美（同）、高木嘉大（同）、西尾めぐみ（鳥栖小）
- 国民健康保険健康家庭被表彰世帯（百四十七世帯、敬称略）
- 表彰された世帯は過去三年以上（特別表彰）または過去一、二年間（普通表彰）、世帯全員が健康で保険の給付を受けず、しかも国民健康保険税を完納されているみなさんです（氏名は世帯主名）。
- なお、普通表彰は世帯の人数により、一級（五人以上）から三級（一人または二人）までに分かれています。
- ◇特別表彰（二十五世帯）
- 【元町】久光サトエ【本町】水田秀子【今泉町】横尾正男【真木町】井上哲夫【古野町】上島頼、権藤富士子、西山チトセ【土井町】枝松アグル、宮原登美夫【田代上町】甲木誠一【田代外町】高山ミサヲ、牟田君代【加藤田町】木脇則一【水屋町】重野正人【飯田町】大石ミチエ【姫方町】望月均人【桜町】山田博【蔵上町】辻ハツヨ【牛原町】門司正也【山浦町】竹下弘【立石町】松本義廣【儀徳町】古賀三養子【幸津町】吉田功【下野町】久富和子【江島町】下崎賢治
- ◇一級表彰（該当なし）
- ◇二級表彰（三世帯）【加藤田町】田中武【桜町】内山修【儀徳町】山口耕治
- ◇三級表彰（百十九世帯）
- 【轟木町】北川義隆、原田政幸、龍頭ヨシ子【元町】轟木素心、平井幹敏、長橋奈美江【秋葉町】陣内勇、豊島恒文、倉成正之扶【本鳥栖町】岩下順一、篠原和子、白鳥静江、永家里美、高木康弘、藤木町、居川修、権藤ヒサヨ、野下ツルヨ、半田秀樹、八兒静雄【今泉町】井上勲、諫山憲次、齊藤ハツヨ、中村ミサエ、松尾綾子【真木町】齊藤正勝【高田町】高田広記【東町】瀬戸英輔、原孝【本通町】吉見カツヨ【大正町】松尾初子【古野町】江頭藤雄【飯田町】上奥龍男、高田博子、松田信恵【土井町】藤井博喜【神辺町】吉田美恵子【布津原町】江頭武子、尊田義雄、高津隆吉、浦川真司【京町】池田佐和子、東原嘉大【宿町】木塚昇、成富久人、原田義明、平川百合子、森一強、平川侃【田代昌町】川島勝見、藤田タツ子【田代新町】高尾治代【田代外町】梅野ミチエ、江島貞夫、徳淵秋義、福永昌子【田代本町】天野博之【永吉町】



さわやかミセストリムのつどい

田代太田古墳一般公開

田代本町の「田代太田古墳」を一般公開します。

同古墳は古墳時代六世紀後半ごろ（約千四百年ぐらい前）の装飾古墳。墳丘には前室、中室、後室の三つの部屋からなる珍しい構造の横穴式石室を持ち、後室の奥壁には赤、黒、緑の三色と岩肌の黄色を

利用して連続三角文や人物などの図柄が描かれています。大正十五年十一月国史跡指定。とき●十一月二十八日（日）午前十時～午後三時

定員●百二十人（先着順）

申し込み●十一月二十六日まで電話で教育委員会社会教育課（☎3695）へ

龍谷短大で振風祭

鐘ヶ江前島原市長招き記念講演

村田町の九州龍谷短期大学で十一月二十日（土）から同二十一日（月）までの三日間、「ふれあいと感謝」をテーマに学園祭「振風祭」が開かれます。二十日は午後から地域住民とのドッジボール交流を行い、ファイヤーストームと同時にピーフンチューが振る舞われます。二十一日は園児による鼓笛の演奏に続き、鐘ヶ江管

一・前島原市長のチャリテイー記念講演「島原大変より一九八年振りの噴火」、チャリテイーバザー、保育科による露店、宝探し、デイスコ。最終日の二十二日はライブ、お化け屋敷、カラオケ、露店、バザー、ウルトラクイズなどを行います。バザーの益金は市内の福祉施設と島原市に贈られます。

市民健康福祉まつり中の落としもの

●黒色の財布

●コンパクトカメラ（ミノルタ、カバー付き）

お心当たりのある方は、市役所保健課健康保険係（☎3582）まで取りに来てください。

文協NEWS

鳥栖市文化事業協会
（☎3645）

由紀さおり・安田祥子 童謡コンサート



とき●十一月十七日（水）午後六時半開演
ところ●市民文化会館
前売券●指定席五千円（当日

町】白水章弘【今町】鳥實勝美、戸田トヨ子【柚比町】藤田ヨリエ、藤田増善【神辺町】佐藤俊一、成澤マツノ【萱方町】長谷部静江、吉田トクヨ、川越ウエノ【古賀町】伊藤靖幸、樋口秀蔵、船津通子【浅井町】飯田博成、緒方徳三【加藤田町】今村晴義【酒井東町】松雪チヅル【曾根崎町】田岡アキエ、野下亘、山田安夫【姫

方町】天本勝男、酒井忠敦、福永キヨコ、藤間琢磨、前間次郎、松尾レイ子【幡崎町】牟田利夫【桜町】古賀モモヨ【松原町】城本利昭【蔵上町】飯盛冬雄【山浦町】大島マツヨ、竹下シヅ子、高田照代、永瀧博、平川次助【山都町】山田文夫【原古賀町】片田款、轟茂子、廣瀬江、今村シゲ子【平田町】野田美子、陣内

博【立石町】栗山繁、下川員利、杉原遼、野田昭男、米倉今朝一【江島町】野口幸八、上田照男、村上孝一、高田利文【村田町】梅野美智子、熊谷彰人、古賀洋記、牟田健治郎、高尾トシコ【西新町】中村典子【儀徳町】古賀キクエ、執行哲夫、篠原國次郎【西田町】古賀清、原順【幸津町】陶山義久



山田洋次監督作品 映画「学校」

とき●十一月二十七日（土）午後二時、同四時半、同七時（三回上映）
ところ●中央公民館
前売券●大人千四百円（当日千八百円）、大学・高校生千二百円（同千四百円）、中学生千二百円（同千二百円）、小学生九百円（同千円）



①食物繊維とは？

「大腸がん予防のために食物繊維をとりましょう」ということが最近いわれていますが、この食物繊維とは、どういうものかご存知ですか？

炭水化物のうち、人の消化管内では消化されにくい多糖類のことをいいます。炭水化物はブドウ糖、果糖などの「単糖類」、単糖類が二〜十個集まってできた「少糖類」、それ以上集まった「多糖類」に分かれます。この多糖類の中に食物繊維が含まれるわけです。

この食物繊維は、不要なものとして扱われましたが、近ごろ重視されてきました。その働きには①胃腸の運動、消化液の分泌をよくする②便通をよくする③胆汁酸の排泄をよくし、血中のコレステロールの量を減少させる④有害物質の吸収を阻止し、がんなどの発生を減少させるなど、便秘や成人病などに効果的といわれ、海そう類、豆類、根菜類に多く含まれています。食事の中にこれらの食品類を多く取り入れて、病気の予防に役立てましょう。



近的・遠的を備えた 市弓道場を起工

本格的な近的・遠的を備えた市弓道場の起工式が九月二十八日、宿町・雇用促進事業団アパート南側の現地で、行われ、山下市長はじめ関係者約三十五人が出席。工事の安全を祈願したあと、市長が「市民の体力増進と弓道を通してお互いの親睦を深め、地域社会の活性化に役立つ施設になるものと期待しています」とあいさつしました。

造り平屋建て、建築面積約三百七十平方メートル。六人用の近的（三十メートル）と遠的（六十メートル）の射場を備え、近的側の矢道となる中庭には、景観に配慮して芝を敷きつめるほか、観覧席や夜間も利用できるように照明設備な



刈り初めをする山下市長

ども完備しています。市では昭和六十一年に市民プール東側に仮設の弓道場を設けていましたが、近的のみで施設も十分ではないことから、遠的を備えた本格的な弓道場の建設が望まれていました。総事業費は約一億一千万円で、来年三月完成予定です。

中富国くすり資料館を起工 資料約2万5千点を展示

九州で初めて、薬に関する文献や道具など貴重な資料を展示する「くすり資料館」の起工式が十月十三日、神辺町の建設予定地で久光製薬の中富博隆社長はじめ関係者約三十人が出席して行われました。

同資料館は久光製薬が設立した中富記念財団（中富博隆理事長）が、薬に関する歴史的に貴重な資料を保存、広く公開して地域文化に貢献しようとして、建設準備を進めていたもの。鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ床面積約千四百平方メートル、総工費は十億円。

建物と周囲の環境のデザインをイタリアの有名な彫刻家チエッコ・ボナノッテ氏に依頼。外壁には御影石、南側部分にガラスを用い、薬が深く関わる生命の力強さをイメージしています。

い資料なども展示します。また、企画展示室ではハーブ展、ビタミ展、薬草展などの企画展を定期的に開くことにしています。

現在、同財団では九州全域から収集した資料八千点を所蔵。薬を入れた百味たんすや薬をひく薬研、乳ぼちのほか、貝原益軒が漢方薬の処方せんを書いた書物や江戸時代の古文書など貴重な資料も含まれています。中富理事長は「広く個人コレクターなどにも資料を集め、平成七年三月の開館までに二万五千点余りに増やしたい」と話しています。



歌やゲームで楽しむ参加者

手紙ボランティア「ふみの会」

一人暮らしのお年寄りとの交流

一人暮らしのお年寄りに便りを送って励ます手紙ボランティアグループ「ふみの会」（二宮光代会長、二十八人）が十月七日、河内町のとりこえ荘で、手紙を受け取っているお年寄り二十人と交流会を開きました。

交流会では一緒に食事や歌、ゲームで楽しみ、会員が手作りのぬいぐるみなどをプレゼントして、お年寄りをもてなしました。

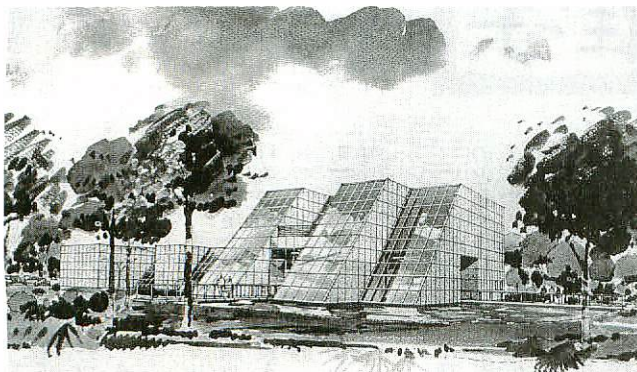
また、ほとんどが手紙のやりとりだけの初対面で、手紙を出してくれている会員の手に

とってお礼を言うお年寄りや、二人で記念写真を撮る光景も見られました。

ふみの会は平成二年、市社会福祉協議会の呼びかけに二十歳代から七十歳代の主婦らがこたえて結成。七十歳以上の一人暮らしのお年寄り約百人を対象に、会員一人が四、五人を受け持ち、二か月に一回便りを送っています。

会長の二宮さんは「季節のあいさつやその時のできごとなど共通の話題を探して、手紙につづっています。月に四、五通はお礼の返事もいただきます。これからはがんばって、少しでも一人暮らしのお年寄りの励みになれば」と話します。

一階は「くすりのいま」をテーマに薬の働きや種類、研究開発から消費者へ届くまでなどを紹介。二階は「くすりのむかし」をテーマに田代売薬を中心に紹介、古



平成7年3月開館予定のくすり資料館完成予想図

五重石塔と野副板碑群

市有形民俗文化財に指定

市教育委員会は十月八日、立石町の立石八幡宮境内にある五重石塔と同町野副にある野副板碑群の二件を、市有形民俗文化財に指定しました。

これは九月二十九日開かれた市文化財保護審議会（江下甚四郎会長、八人）の答申を受けてのもので、市文化財としては十、十一件目。

五重石塔は室町時代前期のもので、高さ二・二メートル。頂上部分にあたる相輪上部が折損しているものの、市内で完全な形に近いものはなく貴重なことが指定の理由。また、野副板碑群五基は加工されてい



立石八幡宮にある五重石塔

いずれも同審議会委員の松隈嵩氏の調査により発見されたもので、当時の豪族などその土地の有力者が建立したものとみられます。

ない板状の石で、円丘上に西を向いて連立。碑面には、南北朝時代の北朝の年号である貞和二年（一三四六年）という年号や文字が刻まれたものや地藏菩薩と男女の立像が浮き彫りにされたものがあり、建立年がわかる板碑群としては市内で最も古く、当時の政治勢力をうかがわせるものとして貴重なことが指定の理由です。

シール事業協同組合

愛あいシール5万枚を寄贈



空き缶回収機の前で市長に手渡す松雪理事長

合併処理浄化槽の普及推進で

環境庁水質保全局長賞を受賞

民間団体などをつくる浄化槽の日実行委員会が「浄化槽の日」の十月一日、東京で開いた第七回全国浄化槽大会（環境庁、厚生省、建設省後援）で、鳥栖市が環境庁水質保全局長賞を受賞しました。全国で二十五の個人・団体が受賞。

鳥栖市は県内千七百八十二基のうち三百二十基と合併処理浄化槽の設置数は県内で一

番。河川の水質改善と汚濁の発生源対策として早くから合併処理浄化槽の設置を推進してきました。

三年前からは、市内六地区を生活環境地区として毎年指定し、水質調査や排水溝などの清掃作業、行政担当者や住民との意見交換会を開催。また、県内で鳥栖市だけが、家庭から出る廃油をつくる粉石

地元商店街の活性化に取り組み鳥栖シール事業協同組合（松雪道夫理事長、百三十六店加盟）が十月七日、愛あいシール五万枚（売り上げ五百万円分に相当）を市に寄贈。市役所駐輪場東側の空き缶回収機の前で松雪理事長が山下市長に手渡しました。

市では、空き缶の散乱防止とリサイクルを考え直してもらおうと、六月にあき缶回収機を設置。アルミ缶一個またはスチール缶二個で愛あいシールの交換補助券一枚（補助券二枚で愛あいシール一枚と交換）を発行しています。シールは台紙一冊（三百枚）で五百円として銀行に預金できるほか、同協組が主催するイベントなどに参加する際二、三倍の付加価値がつく特典も。市では当初、交換用として五万枚のシールを準備していましたが、予想を上回る利用があり、アルミ缶、スチール缶合わせて二十万個以上を回収。約三万枚のシールと交換しています。

同協組では「これまでの感謝の気持ちと、シール事業のイメージアップにもつながることからシールを贈ることにしたものです。」



表彰状と合併処理浄化槽の模型

けん製造機を購入、希望者に貸し出しているほか、水生生物調査や年二回の河川清掃などを通して、生活排水対策の普及、啓発に努めていることが、評価されました。

県シルバー作品展(絵画)で金賞

中村 千代子さん (75歳・田代外町)

二か月かけて描いた二〇号の大作「由布岳」で、県すこやか長寿祭シルバー文化祭シルバ



バー作品展(九月十六・十七日、佐賀市文化会館) 絵画の部の金賞を獲得。年齢を感じさせ

ない力作ぞろいの中で、しかも初出品での最高賞受賞に喜びもひとしおです。

つかけ。その後、鳥栖美術協会会長の池田五郎氏に師事、油絵に傾倒しました。

旅先ではカメラを手離さず、素晴らしい景色を見つとつ

「絵を描いているときは悩みごとや心配ごとを忘れてしまします。描き上げたときの満足感は何とも言いようがありませんし、自分の描いた絵を人にあげて

たもので「油絵のもつ重厚さがよく出ており、また、克明に表現され、一生懸命に描こうとする態度に感心した」と評されました。

大好きで、修学旅行で有田に行つたとき、おばあさんが皿に絵を描いている姿を見て「とってもいいなあ」と感じたことが今でも忘れられません。今はそのおばあさんのように、油絵に生きがいを感じています。

あんひと

こんひと

15

「小学校のころから絵が

絵を始めたのは十年前。町の老人会長を努めていた今は亡きご主人が「何か楽しみに」と五、六人を集め、同会副会長だった故吉田トシエさんに水彩画の指導を受けたのがき

「絵を描いているときは悩みごとや心配ごとを忘れてしまします。描き上げたときの満足感は何とも言いようがありませんし、自分の描いた絵を人にあげて

農業

新時代

30

「有利販売の基本は『もの』を見た目、味、プラス安全性」

「ほかより有利に販売する基本は『もの』。今までは見た目が美しく、食べておいしいものが売れていましたが、これからはプラス安全性です」久保洋次郎さん(46歳、江島町)はJA鳥栖基山営農振

興課で、市場調査や野菜のギフト商品開発などを担当。JA鳥栖基山の主力野菜であるアスパラを使って、ギフト用に「一・一・一入りの「スーパードリリン100」やドレッシングを詰め合わせた「お隣り



新たな戦略を練る久保さん

さん」を発売し、今年千二百ケースを売り上げました。

け具合などもチェックします。

「独自の認定基準ですが、有機肥料で栽培した農産物に

「ゆうき姫」というブランド

やデパートを訪れ、市場動向や他産地産の調査、地元野菜の売れ行きのほか、出荷した野菜の鮮度や畜冷剤の溶

名を使用。「ゆうき姫」は特許庁に商標登録し、差別化を図っています。また、完全な無農薬、無化学肥料は無理というのが通説ですが、生ごみにEM菌というバイオ微生物をふりかけ、発酵してできた有機肥料だけでの試験栽培も進めています。こうすれば、生産者の農業などによる害も避けることができます」

新たな販売戦略を練る一方、消費者、生産者に安全な野菜づくりにも取り組んでいます。

市役所 三 まつぽ

⑦総務部税務課市民税係

緒方 恭子



市民税係は、市県民税、国民健康保険税、軽自動車税のほか、法人市民税、たばこ税、入湯税などの課税を担当しています。これらの税は私たちが安心して生活していくために大切なものです。税金というとなにかと敬遠されがちで、わかりにくい部分があるかと思いますが、わからないことはお気軽にご相談ください。

「フツペルのピアノ」

「月光の曲を奏でしフツペルのピアノの、栖わが学び舎は」この一首は、鳥栖小の古きピアノフツペルが知覧に旅立つとき、末次校長先生から依頼されて詠んだものである。

ところがある日突然、久留米市在住の書家倉富康堂先生から「新聞でこの歌を知った。近く開く書作展の心にしみる歌の中に書かせて欲しい」との丁寧なお便り。全く未知の方であったが、つたない私の歌でよければと返事を書いた。

倉富先生の書作展は、喜寿展として、十月六日から久留米市のデパート内でオープンされた。先生は「贈って貰った本（月光の夏）も読み、映画も家内と二人で観賞し感動した。私も書を通じて純粋な平和運動に参加したい」とおっしゃった。ありがたいことである。

会場には、心にしみる歌と句として、良寛、西行、牧水、啄木等の歌や、山頭火、富安風生、河野静雲、杉田久女、武原はん等の句と共に私のフツペルの歌も大きく揮毫展示していただき感激した。

山かげの岩間をつたふ苦水のかすかにわれは澄みわたるかも 良寛
旅人よ心して踏みいにしへの百済の瓦石にまじれり 牧水
舞扇ふるゑ止まずよ八十路とは 武原はん
生きることは一筋がよし寒椿 五所平之助
山里は米をつかせて清水かな 一茶

十月二、三日の両日、唐津市と東松浦郡九町村で開かれた第四十六回県民体育大会のバドミントン一般女子で、鳥栖が二年連続の優勝を飾りました。

鳥栖チームは決勝まですべてをストレート勝ち。昨年、決勝で対戦した大和を準決勝で、接戦の末下し、決勝では佐賀市・城南を圧倒。一気に優勝を決めました。



すべてストレート勝ちで、2年連続優勝の鳥栖チーム

Viva! ビバスポーツ⑰

バドミントン一般女子

県体で2年連続優勝

監督を務めた今川英子さんは「みんなミスが少なく、昨年以上に技術が向上していたうえ、大和との試合に照準を合わせ、無欲でぶつかったのが勝因ですね。また、集まって練習ができた分を、コート内でお互いがコミュニケーションをとって、よくがんばってくれました。みんな満足できるすばらしい試合ができました。選手の平均年齢も二十二、三歳。まだ、あと数年

監督を務めた今川英子さんは「みんなミスが少なく、昨年以上に技術が向上していたうえ、大和との試合に照準を合わせ、無欲でぶつかったのが勝因ですね。また、集まって練習ができた分を、コート内でお互いがコミュニケーションをとって、よくがんばってくれました。みんな満足できるすばらしい試合ができました。選手の平均年齢も二十二、三歳。まだ、あと数年

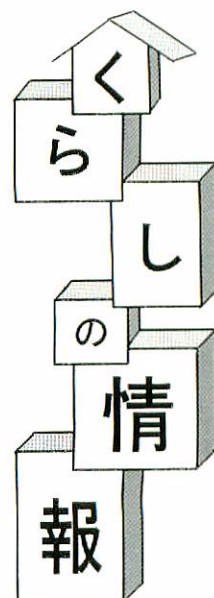
吉わやかさん <7>

私たちの会社は昭和四十二年、酒井西町に設立。ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンといったプラスチックの原料を主に家庭日用雑貨や自動車部品などの成形メーカに販売し、関西以西では業界トップです。

私は今年四月に入社、製造・出荷の伝票処理を任せられ、責任があります。同時にやりがいもあ



江上産業(株)本社勤務
古賀 弥生さん
(18歳、山都町)



スポーツ

11月のスポーツ

3日 ● 第21回門司杯招待野球大会(8時半、市民球場)
▽第一回九州電力杯ジュニアユースサッカーフェスティバル(9時、鳥栖高校ほか)
7日 ● 市内バレーボール大会(9時、市民体育館)▽鳥栖市長杯ソフトテニス大会(同、市民庭球場)
14日 ● 第16回バドミントン市民選手権大会(9時、市民体育館)▽第21回鳥栖市テニストーナメント大会(同、市民庭球場)
21日 ● オリエンテーリング大会(9時、田代公園)
23日 ● 第10回記念鳥栖市グラウンド・ゴルフ大会(9時、市民球場)
オリエンテーリング大会
とき ● 十一月二十一日(日)
午前九時受け付け
ところ ● 田代公園
チーム構成 ● 一チーム二〜五

人で小学生・中学生・一般の三クラス
参加料 ● 無料
申し込み ● 教育委員会社会体育課(☎3522)へ

グラウンド・ゴルフ大会

とき ● 十一月二十三日(祝)
午前九時
ところ ● 市民球場
参加料 ● 五百円
申し込み ● 十一月十二日までに参加料を添えて、鳥栖市グラウンド・ゴルフ協会(教育委員会社会体育課内☎3522)へ

福祉

保育所の入所申し込み

来年四月からの保育所の入所申し込みを十二月一日(水)から同十七日(金)まで、福祉事務所と各保育所で受け付けます。現在、入所中の方で来年も引き続き入所を希望される方も改めて申し込んでください。

鳥栖の明日を決める選挙

あなたは棄権しますか

市議会議員選挙

投票日は11月14日(日)

ご存じですか

パートタイム労働法周知月間

なお、保育所に入所するには、一定の入所基準がありますので、福祉事務所、各保育所にある「保育所入所案内」を参考にしてください。
詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へ。
各保育所の定員などは次のとおりです(※印の保育所のみ0歳児保育可)。

今年六月に「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律(パートタイム労働法)」が成立しました。実施は十二月一日からの予定です。
労働省では、十一月一日から同三十日までをパートタイム労働法周知月間として、同法の周知のための活動を集中的に行います。
パートタイム労働に関するご質問、ご相談は佐賀婦人少年室(佐賀市☎0952-234058)へ。

催し

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

とき ● 十一月十九日(金)午後七時〜九時
ところ ● 鳥栖商工会館
テーマ ● 藩校東明館

申し込み ● 鳥栖歴史研究会・石橋新次(教育委員会社会体育課☎3695)へ

毛利衛宇宙飛行士講演会

宇宙ってどんなところ?宇宙飛行士ってどんなことしてるの?。日本人初の宇宙飛行士毛利衛さんが、宇宙での体験を楽しく話してくれます。
とき ● 十二月八日(水)午後四時半〜六時半
ところ ● 佐賀市文化会館
入場料 ● 無料
申し込み ● 往復はがきの往信に希望人数(一枚で三人まで可)、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を記入し、十一月十日(水)までに佐賀県九州青年の船の会・毛利衛宇宙飛行士講演会係(〒840佐賀市松原二―一三五佐賀中央郵便局留)へ。応募多数の場合は抽選。
問い合わせ ● 佐賀県九州青年の船の会(県庁児童青少年課内☎0952-257055)

勤労青少年ホーム祭

勤労青少年ホームでは、所属サークルの日ごろの活動成果を発表するホーム祭を開きます。バザーやビンゴゲームなど楽しいイベントも用意。お気軽においでください。

とき 十一月二十一日(日) 午前九時半～午後四時

ところ 勤労青少年ホーム本

館(元町) 保健

赤ちゃんの歯の上手なみがき方教室

赤ちゃんも生後六か月ごろになると小さな歯がのぞきはじめます。それがちよつとし

た油断で、一歳七か月児で約七・四割、三歳七か月児で約七二・五割の幼児が虫歯に。はえたてのきれいな歯を虫歯から守る「赤ちゃんの歯の上手なみがき方教室」を鳥栖保健所の協力で開催します。一緒に勉強してみませんか。

とき 十一月十二日(金) 午後一時半～三時

ところ 保健センター

内容 ●歯科医師による虫歯予防の話、歯科衛生士による歯みがき指導

対象者 ●生後六か月から一歳までの赤ちゃんとその母親

申し込み 保健センター(☎3650)へ。先着二十組で締め切ります。

訂正 前号三ページ、寄付・北海

道南西沖地震被災者義援金の記事の中で、(株)佐賀銀行鳥栖支店(小柳洋一郎取締役支店長)の寄付金額「六万五千六十八円」が漏れていました。おわびして訂正します。

9月30日現在 (敬称略)

一般寄付 育英資金へ▽十万円：井手一彦(古野町)

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介などを行っています。現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。

詳しい仕事の内容などは同相談室(☎3566)へ。

●土木施工管理技師(儀徳町)：男三十～六十歳、二十万～三十二万円

●倉庫管理(北茂安町)：男五十～五十八歳、十五万円

●駐車場管理(藤木町)：男女三十～六十五歳、九万七千～九万九千円

●賄い婦(田代外町)：女三十～六十歳、時給七百円

●清掃(本通町)：女三十～六十歳、時給七百四十円

●組立工(村田町)：女十六～六十五歳、時給五百六十～六百円

ポスターコンクール 入賞 おめでとう

鳥栖市花とみどりの推進協議会が行った「花とみどりのまちづくりポスターコンクール」で次のみなさんが入賞されました。

入賞作品は、十一月十七日(水)から同二十八日(日)まで、市立図書館二階展示ホールに

展示しますので、ぜひご覧ください。

●花とみどりのまちづくりポスターコンクール(応募五百五十三点、敬称略)

【小学生・応募百八十八点】

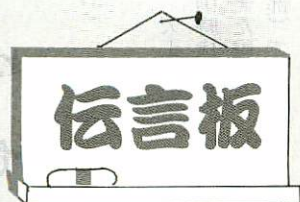
市長賞▽平塚健二(鳥栖北小四年)▽会長賞▽橋本瞳(鳥栖小三年)▽議長賞▽豊福真梨(若葉小五年)▽金賞▽植美枝(同六年)▽銀賞▽原田要介(基里小五年)大石真千子(鳥栖小六年)▽銅賞▽よし山ちえ(田代小二年)川原

みさ(若葉小三年)水流美登利(旭小四年)▽入選▽よしおかきみ子(鳥栖北小二年)大塚未央(同五年)権藤りえ(鳥栖小三年)あら川あやか(同三年)しきさやか(同三年)天本さおり(同三年)緒方りえ(同五年)今泉透(同六年)桑原奈緒(同六年)川上麻希(同六年)平林龍典(同六年)林さち(麓小三年)古賀朋子(若葉小五年)白水淳子(同六年)林千草(同六年)倉成美樹(田代小五年)水流

由加利(旭小六年)満永恵里(同六年)江崎裕美(同六年)竹野由香(同六年)

【中学生・応募三百六十五点】県議会議長賞▽藤瀬哲朗(田代中二年)瀬富智子(同三年)▽市長賞▽三谷恭子(同三年)▽会長賞▽佐々木里絵(同三年)▽議長賞▽前田良介(同三年)▽金賞 山田しのぶ(同三年)▽銀賞 大島純子(同三年)青柳智彦(同三年)▽銅賞▽岡本真奈美(同一年)中島美幸(同二年)山

脇愛(鳥栖西中二年)▽入選 楠恵(同一年)林多枝子(田代中一年)久保山奈美(同一年)吉岡雅子(同一年)松田喜郎(同一年)坂口沙織(同一年)久保由佳(同一年)篠原綾乃(同二年)石橋香里奈(同二年)国松秀子(同二年)大久保弓子(同二年)成富さつき(同二年)三池友恵(同二年)石田恵(同三年)橋本珠美(同三年)長加代子(同三年)木原夕子(同三年)楠栄子(同三年)



■滞在型農園施設受称募集

市が河内町のとりごえ荘東側に建設中(来年4月オープン予定)の宿泊機能を持つ滞在型農園施設の愛称を募集します。同施設はふれあい農園(貸付農園)を中心に農家と都市住民が交流し、自然にふれあいながら手軽に宿泊できる施設。これにふさわしい愛称をどしどしご応募ください。応募は、はがきに住所、氏名、性別、生年月日、職業、施設の愛称を明記し、11月19日までに鳥栖市役所農林課(宿町1118 ☎3563)へ。

■第25回鳥栖市民大学 「楽しい話し方あれこれ」

11月9日(火)午後7時、鳥栖商工会館3階。講師は安藤正春氏(テレビ西日本アナウンサー)。入場無料。お気軽にご参加ください。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎37470)へ。

■鳥栖郵便局アルバイト募集

鳥栖郵便局では郵便配達作業員40人と郵便区分作業員(女子のみ)60人を募集します。期間は12月1日ごろから来年1月7日ごろまで。時給は郵便配達が一般・大学生750円、高校生730円、郵便区分が一般・大学生660円、高校生580円。交通費は1,000円以内で実費支給。申し込みは同郵便局総務課(☎22340)へ。

■経営セミナー「商売を繁盛に導くアノ手、コノ手」

11月10日(木)午後2時～3時半、鳥栖商工会館3館。成功した実業家の理念とノウハウを学ぶ経営セミナーです。講師は大森直樹氏(実業家・経営コンサルタント)。受講料は商工会議所・後援団体会員は無料、それ以外は1,000円。申し込みはFAXまたは郵送で鳥栖商工会議所(〒841元町1380-5 ☎33121 FAX 33888)

中世山城と筑紫氏

⑪ 筑紫氏 その十六

天正六年（一五七八）九州の戦国時代の動向に衝撃的な影響を与えた戦いが、日向北部（宮崎県北部）で、薩摩の島津氏と豊後の大友氏の間でおこなわれました。世にいう「耳川の合戦」で、この戦いで筑前・筑後・豊前・豊後・肥前・肥後の六ヶ国守護と豪族が全盛を誇っていた大友氏が大敗します。後世「日向後家」あるいは「耳川後家」という言葉が生まれたように、多数の戦死者を出した大友氏の勢力はこの戦いを境に急速に衰え、肥前の龍造寺氏、薩摩の島津氏の勢力が急速に伸長します。いわゆる島津・大友・龍造寺の

三大勢力拮抗時代の幕開けで、この「耳川の合戦」を契機に、筑前西部・筑後・肥前・肥後北部は、龍造寺氏の勢力によって席卷されます。この時期以降、筑紫広門は完全に龍造寺氏の幕下として肥筑の間に、勢力を振るいます。この間の筑紫広門の動向は『九州治乱記』の「隆信筑後国出馬の事」「隆信重ねて筑後国出馬三池落城の事」「筑前国脇山軍の事」「龍造寺鎮賢肥後国へ出馬の事」「筑前国荒平城軍の事」「戸次道雪龍造寺へ和平の事」などの記述によつてうかがわれます。

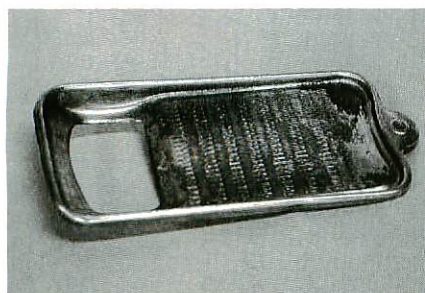
その動向の詳細については次回で述べますが、筑紫広門は龍造寺氏の有力な寄騎（協力者）として活躍したことがうかがわれます。



江戸中期に書かれた「九州治乱記」（鍋島報効会所蔵、県立図書館鍋島文庫保管）

消えゆく民具

—生活用具編—



⑫ おろしがね

別の容器に落とせる穴があいたおろしがね

おろしがねは主にダイコンやワサビなどの根菜類やリンゴ、ミカンなどの果実類をすりおろす道具です。現在ではチューブ入りのワサビ、ショウガやジュース類、さらにはミキサーなどが普及し、使いみちは少なくなっています。それでも家庭に一枚ずつぐらいいは残っているようですが、金属製のものはほとんどなくなり、樹脂製のものが多くなっています。おろしがねの最も古い形

は、二股になった木の枝に割り竹の細いものを束ねて取り付けたオニオロシ（鬼おろし）。鎌倉時代以降になると、焼物（古瀬戸）に櫛目をつけたおろし器（皿）が出現します。金属製のものは江戸時代以降で、銅・錫板などの表裏に粗い歯と細かい歯が、たがねで打ち出してありました。写真のものは一面の上方に細かい歯、下方に粗い歯があり、別の容器に落とせるように穴があいています。



今号の表紙

県の重要無形民俗文化財「四阿屋神社の御田舞」が10月17日、蔵上町老松宮で奉納されました。御田舞は田植の所作を芸能化した豊作祈願の舞。総勢30人が3間四方の仮設舞台上で、田打ちや種まきの所作のほか、鬼の勇壮な舞など古式豊かな田植の舞を披露。舞台を取り囲んだ大勢の見物者から拍手が沸き起こりました。



市の花ハナシヨウブ



市の木モチノキ

パパ撮って



●パパからひと言
大物になれ！



吉岡秀基さん留美さんの長男
達矢くん
（二歳三か月・本島栖町）

人口

平成5年10月1日現在

総数 56,084人 (+6)

男 26,767人 (+19)

女 29,317人 (-13)

世帯数 17,342世帯 (+6)

11月の納税

国民健康保険税（6期分）

納期限 ● 11月30日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合

TEL 84-2500

水道の修繕はすべて上記へお申し込みください